



## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年1月31日

上場会社名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和 上場取引所 東  
 コード番号 9658 URL https://www.bbs.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮 一浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 上原 仁 TEL 03-3507-1302  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	23,354	9.8	1,850	3.0	1,905	1.8	1,244	7.3	1,206	7.1	1,272	7.1
2021年3月期第3四半期	21,275	-	1,796	-	1,871	-	1,160	-	1,126	-	1,188	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	101.72	99.51
2021年3月期第3四半期	95.73	-

(注) 1. 当社グループは2021年3月期通期よりIFRSを適用しております。そのため、2021年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

2. 当社は、2020年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度（2021年3月期）の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、基本的1株当たり四半期利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	27,340	13,349	12,242	44.8
2021年3月期	22,786	11,043	10,630	46.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	15.00	-	15.00	30.00
2022年3月期	-	16.00	-	-	-
2022年3月期（予想）	-	-	-	22.00	38.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 期末配当予想の修正については、本日（2022年1月31日）公表しております「配当政策の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	9.7	2,500	13.6	2,500	8.1	1,660	3.8	1,600	3.0	135.16

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	16,000,000株	2021年3月期	16,000,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	4,100,502株	2021年3月期	4,194,948株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	11,853,399株	2021年3月期3Q	11,763,765株

※当社は、2020年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度（2021年3月期）の期首に当該株式分割が行われたと仮定しております

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、主として以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- (1) 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) 当社グループが提供するサービスに対する需要動向